

# 立命館経済學

第 39 卷 第 6 号

1991年2月

小檜山政克教授退任記念論文集

## 内 容

小檜山政克教授退任記念論文集の刊行にあたって……三好正巳	1
ヒルファディングの創業者利得論……森岡孝二	5
——拙論への批判にこたえて——	
国家社会主義と協同社会主義……大野節夫	33
啓蒙専制と移行問題……今井光太郎	58
フレキシブル・スペシャライゼーション論と ポスト・フォーディズム……篠田武司	81
いわゆるラーピン論文とその公表直後の波紋……岡崎栄松	103
——執筆順序の問題を中心として——	
現存社会主義と「市場経済化」論……芦田文夫	150
地域経済分析の基本視点について……杉野圀明	189
マルクスの「自動機械体系」とFMS……高木彰	224
国家独占資本主義論における独占資本の 構造把握について……田中宏道	254
J. Roemerの搾取論……甲賀光秀	288
ヘーゲル生命論と初期マルクス……角田修一	322
退任記念講義『社会主義思想の命運』……小檜山政克	350
小檜山政克教授の略歴と著作目録……	374
本年度会員業績・総目次……	379

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第39巻・第4号

論 説

「三月革命」と官僚政治の相対的自立性の維持〔選挙法と5月選挙〕……………川 本 和 良  
 ——三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と社会政策および中間層政策の展開 (10)——

米国南部の工業化のメカニズム……………藤 岡 惇  
 産業別日本経済マクロ計量モデルの計測……………稲 葉 和 夫  
 森 川 浩 一 郎  
 ドイツ三月革命期における葉巻労働者の運動 (上) ……山 井 敏 章  
 ——生産協同組合の問題を中心に——

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第39巻・第5号

後藤 靖 教授退任記念論文集

内 容

後藤 靖教授退任記念論文集の刊行にあたって……………三 好 正 巳  
 幕末維新期の山城茶業……………石 井 寛 治  
 ——在来産業と日本近代化——

明治44年(1911)市制町村制改正と地方改良運動……………山 中 永 之 佑  
 ——大阪市を事例とする考察——

東芝コンツェルンの成立と軍需……………下 谷 政 弘  
 アメリカ大企業体制と「ジャパナイゼーション」……………塩 見 治 人  
 19世紀末フランス・ナショナリズムの境位……………中 谷 猛  
 ——ブレ・ファシズム思想の視覚から——

「三月革命」と官僚政治の相対的自立性の維持  
 (革命期における憲法制定過程) ……川 本 和 良  
 ——三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と社会政策および中間層政策の展開 (11)——

近代天皇制と社会政策体系……………三 好 正 巳  
 現代イギリス地域政策の段階と特質(1)……………若 林 洋 夫  
 軍産複合体と地域開発……………藤 岡 惇  
 ——米国南部の場合——

産業革命期におけるケムニッツ機械工業の  
 発展と労働者の状態……………山 井 敏 章  
 ——1860年代ドイツの労働者運動と生産協同組合(1)——

退任記念講義『近代天皇制研究の現段階と問題点』……………後 藤 靖  
 後藤 靖教授の略歴と著作目録

発行所 立命館大学経済学会